



OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL
Extension Course

Language Hospitality Program



*I want you to become the person who can
contribute to the global community.*

英語が出来ないと思っていたAさんが できるAさんに見事大変身!

I want you to become the person who can contribute to the global community.

現代の古今東西企業人事の使命は、加速的に広がるグローバル化に対応出来る社員を如何育てるかにあります。留学制度、語学学校への受講など企業努力、社員努力によって培われています。

語学取得は最重要課題

しかし、語学取得は企業側が求める結果を必ずしも得ることが出来ないところにあります。理由は語学を「学ぶ」に重きを置くために

週1-2回、各1時間程度の学習に期待しがちです。これは学生時代に英語を「学ぶ」と同じことで、結果も同じです。

よって英語が習得できないのは社員の問題ではなく、学習方法にあります。

ご存じですか? 英語が全くできないと思っている方が、実際には学習方法により、大きく変貌することが出切る事を。私達は日本語という言葉習得出来たのは、家族や日本語の生活環境で大切に育ててもらったことに他なりません。

語学習得にも寄り添い、一緒に目標達成ができる環境が必要です。

そこで、オキナワインターナショナルスクールは、如何にして効果的に「初心者・初級者」を実践的に通用する、「英語を仕事で使える企業人になれる」のかご提案申し上げます。

オキナワインターナショナルスクールのランゲージホスピタリティプログラム(以後LHP)は、

現役の教員資格の持った講師があなたの目標達成指導案を作成し授業を進める「どなたでも受講できるゼロからでもスタートの英語学習コース」です。

本来滅多に生の英語に触れることが無い日本人にとって、指導する講師に必須とされる要素は3点です。

LHPの講師とは

- 1 「思いやり」英語が出来ないで
当たり前の気持ちを、受講者の方と共有、辛抱できる精神
- 2 「個性尊重」個人の基礎力に差異が有る故、
個人の特性に合ったレッスンの適性化と運営
- 3 「プロ意識」資格を持った講師が、
受講生の得る満足感に共感できる意識と人間性の発揮



Marilyn Tinio
LHP Team Leader
Vice Principal of OIS

Bachelor of Science
in Elementary Education /
University of Santo Tomas



Robert Joseph Kleist
LHP Instructor

Teacher Certificate Program -
De La Salle University
Bachelor of Science Commerce /
Marketing Management - San Beda College



Masato Chinen
Director of OIS

LHPの教材

従来のオンライン英会話は教材を使用せずにテーマに沿った会話中心のプログラムも多く存在します。

しかし、LHPは社員教育という使命を果たすために世界的に使用されているクラウド型教材、SMRTを使用します。

SMRTはカナダの英語学校が外国人への英語指導を元に作り上げた幼児からエグゼクティブビジネスマン向けの教材を提供しています。

LHPの充実した評価基準と体制

First Assessment (事前評価)

ヒアリング、スピーキング、リーディング、ライティング四技能の総合評価システムに基づき、3ヶ月終了後の目標を定め各個人に合わせたカリキュラム構築

Midterm Assessment (中間評価)

受講中の中間時に進捗度の評価を行い、これまでのリフレクションと、レッスン内容の再構築

Final Assessment (最終評価)

修了時に最終評価を行ないレポート作成。一週間後にメールにてご本人及び貴社担当者へ報告



<評価表の構成: OIS LHP Assessment: Three Step System>

LHPのSkypeを活用した オンライン環境の特徴



自宅・オフィス・海外赴任先;
ブロードバンド環境であること

小グループも可能

資格が有る講師としての対価

LHP Lesson Flow Chart 研修フローチャート

THE FIRST STAGE

1. Filled out Application Form
申込書に必要事項を記入
- ▼
2. First Assessment by LHP instructor
担当講師による受講前評価
- ▼
3. Instructional materials / programs
個人個人に合わせたカリキュラムづくり開始
- ▼
4. Skype Private Lesson Starts
希望日時に合わせてレッスン開始
- ▼
5. Mid-Term Assessment
中間評価
- ▼
6. Skype Private Lesson
引き続きレッスンが行われます
- ▼
7. Final Assessment
受講全体の総合評価と今後の提案を受講生及び
所属企業様へ報告致します



THE SECOND STAGE

- 次期レッスン受講の選択
1. 休止期間を取らず受講継続
 2. 一定の休止後に再受講予定

www.ois-edu.com

オキナワインターナショナルスクール

検索

お問い合わせ先

オキナワインターナショナルスクール 本部【連絡先はこちらまで】
〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺2-34-22 TEL.098-835-1851

OIS法人事業本部
神奈川県横浜市都筑区加賀原1-248-402 TEL.080-3426-8187<担当:原>